

# 地域と世界をつなぐ 未来を共創する。

## 変革を求められる 教育のあり方

数十年続いてきた情報革命による変化はデータ、AIなどのデジタルの力で本番を迎え、ここからは産業構造だけでなく、社会のあり方が根本から変わっていきます。世界はデジタルを前提に、つながりながら未来を創ることが必須になるでしょう。

そのような変化の中で、社会に必要とされる学びの在り方自体も変わってきています。貴重な10代の膨大な時間を、外部のネットワークを遮断して知識を習得する時間に費やし、知識の再生産スピードを上げて、今日の社会課題の解決において役立つ範囲は限定的です。

## なぜCoIU（仮称）が 今の時代に必要なのか？

情報化の時代においては、今日の知識の正確な記憶よりも、アップデートされ続ける知識を捉える視座が重要で、課題そのものも自分で考えていく必要があります。また、イノベーションを生み出すためには、人と社会をつなぐ共創・実践を軸にした学びが必要です。

CoIU（仮称）が提示する共創学は、新しい時代において生きること、働くこと、学ぶこと、すべての中核となる知見であり、人と社会をつなぐプロジェクトの中で多様な関係者と共に未来を創る実践的なスキルです。



Co-Innovation University(仮称)  
学長候補  
**宮田 裕章**  
Hiroaki Miyata

慶應義塾大学医学部教授。科学を駆使して社会変革に挑戦し、現実をより良くするための貢献を軸に研究活動を行うデータサイエンティスト。報道番組などメディア出演多数。

※構想中の情報のため、今後変更となる場合があります



## 2026年4月開学予定 四年制大学

# Co-Innovation University

(仮称、通称 CoIU コーアイユー)

## 共創学部 / 地域共創学科

(定員120名)

※構想中の情報のため、今後変更となる場合があります



プロモーション動画  
公開中!

※構想中の情報のため、今後変更となる場合があります

## CAMPUS MAP 街全体がまるごとキャンパス! 古民家をリノベーションしたキャンパスも!



## 飛騨市ってどんなところ？

飛騨市は、3,000mを超える北アルプスや飛騨山脈などの山々に囲まれ、総面積792.31km<sup>2</sup>の約93%を森林が占める、豊かな自然に恵まれたまちです。また、ユネスコ無形文化遺産に登録された飛騨古川祭、小柴昌俊東京大学特別栄誉教授のノーベル物理学賞受賞に続き、梶田隆章東京大学宇宙線研究所長がノーベル物理学賞を受賞することになったニュートリノ観測施設「スーパーカミオカンデ」をはじめとした宇宙物理学研究施設、大ヒットを記録した映画「君の名は。」でイメージとして用いられている風景など、多彩で個性豊かな地域資源が数多く存在します。



富山から列車で 75分 / 名古屋から列車で 160分 / 大阪から列車で 210分  
東京から列車で 260分

## (学生納付金)

入学金	200,000円
授業料	1,080,000円
施設費ほか	350,000円

※金額は変更となる可能性がございます ※給付金・貸与型奨学金制度の導入を検討中

## (アドミッションポリシー)

- 1 高校卒業までにすでに学習した知識を備えた基礎学力を十分に備えている
- 2 他者の意見を理解し、自己の考えを口頭又は文章で表現できる
- 3 知的好奇心があり、学び続ける意欲が高い
- 4 地域の活性化に向けて積極的に行動ができる
- 5 大学の理念への共感、地域や社会の課題に関心がある



Co-Innovation  
University

(仮称)

お問い合わせ  
〒509-4254 飛騨市古川町上町1348番地2  
道の駅アルプ飛騨古川  
TEL 0577-57-8121 / FAX 0577-57-8123



# Q1

## どうして 共創が 必要なの？

## 共創学の 目指す未来

なぜ今、共創が大切なのでしょう？  
Vによって人間同士が有能さを  
競い合う時代は終わりました。  
様々な人と、いかに良い関係を創り、価値を生み出すか。  
共創こそが、不確実な未来を生き抜くための  
エッセンスになり得るのです。

CoIU(仮称)が目指すのは、  
一人ひとりがその人らしく生きられる  
持続可能な社会を創るための、人づくり。  
共に未来を創る仲間になりませんか。



## 共創学とは

共創学とは持続可能な未来と人々の多様な豊かさの調和の中で、新たな社会を生み出す分野横断的なアプローチです。多様な関係者との対話を通して理論を構築し、また一人称として取り組む実践の中で新たな価値の創出に取り組みます。理論と実践の一連のプロセスを学問体系として積み上げていく共創学の中で、経済、経営、エネルギー、環境、モビリティや健康・ウェルビーイング、アートやデザインなど多様な領域連携を行います。

※構想中の情報のため、今後変更となる場合があります

# CoIU (仮称) の学び

共創の実現に向けて、「理論」・「対話」・「実践」を往還するプロセスを通じて、地域や立場を越境し、課題解決および社会変革を実行する力を備えた人材を養成

なぜ、この少子化の時代に新しい大学を作るのか？

それは、これからの時代に合った学びを提供したいからです。

CoIU (仮称) での4年間は、多様な人々とつながって課題を発見し、自分の持っていない能力を借りながら共にイノベーションのアイデアを創っていく学びと実践の機会に溢れています。

## Q2 何が学べるの？

### 基幹学問: 経済学/経営学

テーマ: 地域産業、IT/デジタル、防災、社会基盤、サステナブル(エネルギー/脱炭素)、行政、政治、社会学、医療、健康、福祉、アート、文化、デザイン 等

## 特徴 1 理論・実践・対話の3ステップを 行き来して学習を深める!

CoIU (仮称) では、少人数でのグループワークや、学生同士・教授との対話、現場での実践的な学びを重視!



※構想中の情報のため、今後変更となる場合があります

## 特徴 2 まち全体が学びの場! 実践型長期インターン『ボンディングシップ』

地域を丸ごと体験する正課(単位あり)の長期実習。地域に寄り添い、共に活動する事を通じ「絆をつくること(=ボンディング)」で「共創」を身につけます。

### 対面とオンラインのいいとこどり!

1年間、飛騨にある本キャンパスで学んだ後は、日本各地の地域共創拠点の中から自分のフィールドを選びます。一人ひとりが学びたいテーマに合わせて、地域の現場で学び、問題意識を深めていくことで、自分事になるようになります。各地にいる同級生とオンラインで授業を受けつつ、同じフィールドを選択した同級生や地域のプレイヤーと関わり、語り、実践することで、リアルな地域の課題や企業の課題感に触れ、社会で活躍するための様々な力を育みます。(各地域に寮やそれに相当する住居のサポート体制を整えます。)

- 1年次** キャンパスのある飛騨エリアの中で理論/対話/実践の基礎を学びます。  
理論: 経済学/経営学を中心に、飛騨エリアや周辺の地域課題に関する知識を学びます。  
対話: ファンタジー/デザイン思考などの共創に向けた基礎力を学びます。  
実践: 2年次のボンディングシップに向けた準備を進めます。
- 2年次** ボンディングシップを中心とした実践的な学びを行います。  
理論/対話: オンラインの授業でボンディングシップの内容に合わせた学びを進めます。  
実践: 全国の連携地域※からボンディングシップ先を選び、現地の企業や自治体の中で実践的な学びを行います。  
※連携地域は今後変更の可能性あります。
- 3~4年次** 現地の実践経験とこれまでの学びを活かし、自ら立案する等、主体的にプロジェクトへ参加します。  
学びを通じて具体化した自分だけのテーマや関心事を追求し、実践・研究を深めていきます。

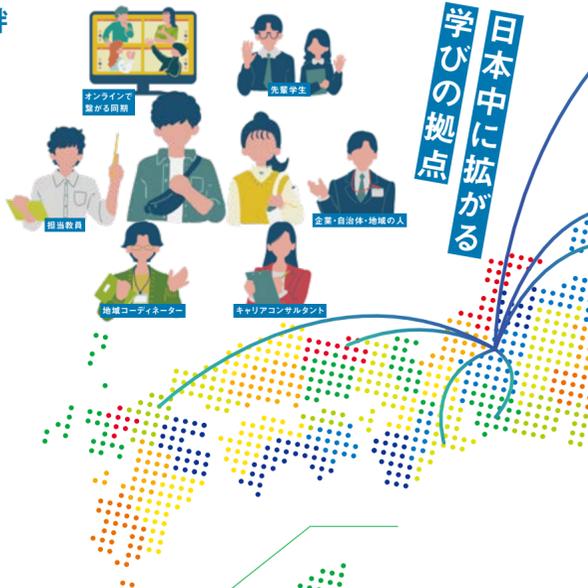


NPO法人G-net  
代表理事  
南田 修司

地域コーディネーター南田さんからコメントを頂きました!  
ボンディングシップは、徹くことの本質に出会える貴重な実践機会です。ロールモデルや仲間に出会い、無我夢中になれるテーマと出会う。理論・実践・対話の行き来を通して、自分自身の強みを知り、あなたならではの「共創」の形を見つけてください。  
地域での挑戦は、あなたの未来の可能性をひろげる宝物になります。

### あなたを支える6つの絆

- 1 担当教員**  
学生の皆さんの成長や可能性に向き合い、地域での実践を支える共創のパートナーとなります。
- 2 地域コーディネーター**  
全国の地域コーディネーター組織とスタッフが、学生と地域、双方の調整役になり、学びを支えます。
- 3 キャリアコンサルタント**  
将来のキャリア形成に向けて、学業以外の学外活動も含めた様々な面から、一人ひとりに合わせて4年間伴走支援します。
- 4 企業・自治体・地域の皆様**  
ボンディングシップ受け入れ先となる企業・自治体・地域の方々もあなたの学びと成長の共創パートナーです。
- 5 オンラインで繋がる同期**  
各地域で実践する同期ともオンラインで、支え合い・学び合いの関係が続きます。定期的にリアルに集まる機会も。
- 6 先輩学生**  
先んじて各地域に活動している先輩学生もメンターの役割として、実践活動をサポートします。



※構想中の情報のため、今後変更となる場合があります

### ボンディングシップの具体的なテーマ・課題の例

※開学前にボンディングシップ実証実験(体験プログラム)において実施したテーマを掲載しています。

ボンディングシップの舞台となる「地域」は、必ずしも「地方」と限らず、大都市や中堅都市も含まれます。人口や規模もさまざま、特徴も多種多様。どの地域で学ぶか、何をテーマに、どんなプロジェクトを行うか。CoIU (仮称) で得られる学びは無敵大です。

**CASE 1 HIDA** **飛騨** Theme | 行政×企画  
「日本中の人が飛騨に関わる仕組み作り」  
キャンプ部創設による飛騨市ファンクラブ活性化プロジェクト

**CASE 2 GIFU** **岐阜** Theme | 林業×教育  
「木と触れ合う子ども向けの学び場づくり」  
木材を活用した子ども向けワークショップ企画プロジェクト

**CASE 3 NOTO** **能登** Theme | 地域企業×商品開発  
「地域に根付く中小企業の新規事業に挑む」  
地域資源を活用した新たな特産品開発・マーケティングプロジェクト

**CASE 4 HOKKAIDO** **北海道** Theme | スポーツ×新規事業  
「マイナススポーツを支える新たな仕組みを作る」  
プロスポーツチームが手掛けるマイナススポーツ活性化プロジェクト

**CASE 5 HOKKAIDO** **北海道** Theme | 農業×販路開拓  
「一次産業の新たな販路開拓に挑む」  
生産者と都市部をつなぐ直売事業の企画・運営プロジェクト



実証実験参加者の声  
HIDA

### 飛騨市ファンクラブキャンプ部創設による 市内キャンプ場活性化プロジェクト

飛騨市役所への長期インターンシップ

ねらい: 飛騨市の活力を生み出し、関係人口を創出したい  
目標: 飛騨市ファンクラブの会員数を増やす  
期間: 6ヶ月

ボンディングシップで得た成果・学び  
・プロジェクトの目的や意義、ターゲットを決めることの大切さ  
・他者の立場で考えることの大切さ  
・イベントを通して自分の地元愛が参加者に伝わった!

### 1週間の時間割: ボンディングシップ中の2年生の例

1年間を4つの学期に分けるクォーター制を導入。講義は理論や対話の授業。1科目全90分8コマで1単位。ボンディングシップは1プロジェクトおおよそ週3日(15時間程度)の活動で4単位(年間16単位)修得できます。

- ボンディングシップ
- 講義(オンライン)
- 空きコマ

	月	火	水	木	金
1限 9:00-10:30		講義			空きコマ
2限 10:40-12:10	ボンディングシップ	講義		ボンディングシップ	空きコマ
3限 13:00-14:30		空きコマ	ボンディングシップ		講義
4限 14:40-16:10		空きコマ		ボンディングシップ	講義
5限 16:20-17:50		空きコマ			空きコマ
課外活動	地域の暮らしの中での学び・経験: 地域の人々との交流、アルバイトなど				

※構想中の情報のため、今後変更となる場合があります

## 特徴 3 専属キャリアコーディネーターが キャリア設計や就活を徹底サポート!

CoIU (仮称) は新しい大学だからこそ、卒業後の進路についても安心できるよう、就職活動期間だけでなく、4年間伴走。十人十色の大学生生活とキャリア設計に向き合い、あなたの力強いサポーターになります。

### あなたのキャリア設計を支える CoIU (仮称) のカリキュラム

全学年開講のキャリア科目「キャリアデザイン」で、4年間毎年、多様なキャリアのロールモデルと出会い、自身のキャリアを考え、見つめ直す機会を提供。

「ボンディングシップ」を含めた、あなたの4年間の挑戦を「ポートフォリオ」にまとめ、就職活動等に活用できるようなキャリアコンサルタントが継続的にサポート。



キャリアコンサルタント  
棚瀬 規子

大学と社会を行き来するCoIU (仮称) の学びは、みなさんを成長させ、卒業後の進路の幅を広げます。「共創」人材は、豊富な人材を抱える大企業でも希有な存在として求められています。誰かにやらされる仕事ではなく、自分がしたいと思える仕事をできるように、全力でサポートします!

就活サポートの一端を担う  
棚瀬さんからコメントを  
頂きました!

## 卒業後は選択肢がたくさん!

「共創学」は幅広いテーマを網羅するので、将来の進路も広がります

### 卒業後のイメージ

- |             |                      |             |
|-------------|----------------------|-------------|
| 国家公務員・地方公務員 | 総合商社                 | IT/DX専門家    |
| 地域コーディネーター  | 広告・PR代理店             | 防災専門家       |
| コミュニティデザイナー | WEBメーカー              | 交通専門家       |
| 社会起業家       | 六次産業化プレイヤー(農業・林業・畜産) | ウェルビーイング専門家 |
| NPO等公益法人    | データサイエンティスト          | 教育・研究者      |

※構想中の情報のため、今後変更となる場合があります